

# マイサークル

## リトル・ギャング

159

～たかが どっぼーる されど どっぼーる～



私たちリトル・ギャングは、公式ドッジボールの団体で、1999年5月に結成し、今年で6年目を迎えます。

毎週土・日の練習を経て、年間8大会出場しています。今年の1月に行われた小学生ドッジボール宮城県予選大会では、あと一步のところまで東北大会出場でしたが、53チーム中ベスト8の成績を収めました。現在は、これをバネに監督・コーチ・選手・父母一体となって、「ファイト」あるプレーを目指し練習に励んでいます。

日々の練習もさることながら、レクリエーションや県外遠征も行い、子どもたちに公式ドッジボールの楽しさを知ってもらおうと活動しています。

公式ドッジボールは、唯一男女混合でできるスポーツです。一度、第一小学校体育館に練習風景を見に来てください！

☎リトル・ギャング  
高橋 ☎・☎25-5271

# 市民文芸

**応募方法**  
一人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内。はかきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0257白石市字亶理町37-3、白石市情報センターへ。はかき一枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。  
Eメールでも応募できます。(koho@city.shiroishi.miyagi.jp)

## 歌壇

岩崎 聰之介 選

生涯を農にこそしめしむしき夫の麦藁帽子納屋に古りたり  
川村 静恵  
手を上げてさらば一礼渡る子ら黄色い帽子へはなびら掛かる  
後藤今朝雄  
葉桜の影ゆらしゆく鯉の群ときをり尾ひれの陽にきらめけり  
石沢 敏子  
曾孫のりんこのほつてもみぢの手にないないないばああ仕草愛らし  
山田 濱  
あの街に親しき友の老いつつも安けくあるは心の支え  
石田みどり  
小舟着け島の岩場にわかめ干すさ霧の朝を思ひ出しぬ  
後藤 淑子  
なななかまどの枝にとまりてうぐいすの声は透りぬしじまやぶりて  
岡崎 澄子  
鯉西高東低のさむ空に孫の元気を願いつつあける  
八嶋 正子  
通る度おもむき変わるお堀端お城も春は十二単に  
阿部みさ子  
草とりを終へし花壇のはなばなは恵みの雨に色きはだてり  
斎藤タカ子

## 俳壇

遠藤 秋尾 選

片言の又一つふへ豆の花  
旅支度心吉野の花に置き  
葉桜のゆたかな木陰つくる頃  
城山に静けさのあり花は葉に  
番所跡たそがれ早し月見草  
山の田に水が張られて風光る

山家 弘子  
山下 文  
佐藤 周子  
福原 薫子  
制野 リエ  
岩松 隆志

## 柳壇

米澤 礼子 選

新緑の中を闊歩す足達者  
舟くたり水面に映る白き藤  
満目の花の下にて物言わす  
春祭りこけし祭りと華やかに  
佐久間とみ子  
遠藤 忠臣  
大庭 良子  
後藤 正子

評 一句目。お子さんの成長の早さ、豆の花の季節が可愛いらしい。二句目。吉野山の桜は有名であり、旅立つ心のたかぶりをよく表現された。三句目、四句目。ともに葉桜の風景がよく出ている作品である。「俳句は歳時記を良く見て作りましょう」

評 一句目。奇る年波には勝てず、愛犬も飼いまも一緒に老境に入る。二句目。米・野菜・果物と、生きるために人は農に命を委ねる。三句目。「負けるが勝ち」という言葉どおり、連敗のハルウララの人気は上昇中。昔から川柳の三要素ということがいわれています。

「ハ」が「」表面的に見過ぎれがちなものを掘り出して示す。  
「」おかしみ「何となく面白くユーモアを感じさせる」と。  
三、「軽み」軽妙円滑な想いを観賞者に与えよう。

評 一句目。寄る年波には勝てず、愛犬も飼いまも一緒に老境に入る。二句目。米・野菜・果物と、生きるために人は農に命を委ねる。三句目。「負けるが勝ち」という言葉どおり、連敗のハルウララの人気は上昇中。昔から川柳の三要素ということがいわれています。

「ハ」が「」表面的に見過ぎれがちなものを掘り出して示す。  
「」おかしみ「何となく面白くユーモアを感じさせる」と。  
三、「軽み」軽妙円滑な想いを観賞者に与えよう。



# 国際コーナー

## International Corner

5月中旬に台湾に帰って、いとこの結婚披露宴に参加してきました。帰ってきて何人かに台湾の結婚式について話しましたが、そのうち私も台湾の結婚式はかなり不思議だと思われました。

**台湾の結婚式**  
1年のうちで台湾の結婚ラッシュの時期は、日本と違って、旧暦の年末です。「有銭没銭、娶個老婆好過年」(今、お金があるうがなからうが、とりあえずお嫁さんをもらって、新しい年を迎えよう)ということわざもあります。また、旧暦の6・7月(西暦の7月末～9月初めごろ)の結婚式は好まれません。結婚式は日取りだけではなく、幸せを呼ぶために時に行ったほうがいいという迷信もあります。  
結婚式当日、新郎は6人または12人と一緒に、6台の車で決まっている時間まで新婦の実家に到着しなければなりません。この時間よりちょっとでも早かったり遅かったりすると、これからの二人の生活が順調に過ごせないと信じられています。迎える沿道では、祝いを示すために爆竹を鳴らして、厄を払います。  
新婦側にもたくさんの行事があります。まず新婦は、朝起きてから夜寝るまで横になるのを禁止されています(いつも病気で寝付くのを嫌う意味が含まれています)。新婦は迎えに来た車に乗る前に、お父さん側のおばさんと兄のお嫁さん

の見送りを避けます。中国語でこの女性たちは「姑」と「嫂」で、姑は孤独の「孤」と同音、嫂は、追い出すという意味の「掃」と同音、全部不吉なのです。そして真年の人たちは式典に参列するのは禁止、小さい子どもはよく泣くので式典に参加すると運が悪くなるそうです。  
新婦は、家に入るときに入り口のしきいを踏んではいけません。自分の実家の幸運やお金を持って行かないように、すべての衣装にはポケットがついていません。次に一人の目上の女性が、新婦のために傘など持って空を隠します。新婦と年配の方が幸せになるようにする習慣です。車にもいろいろ縁起がいいものと厄を払うものを飾って、新郎の家に向かいます。車が出発したら、新婦の両親は娘さんがこの家に戻らないように、つまり離婚しないように、水を一杯外にはねかけます。新婦は一本の扇子を車から投げ出します(悪い性格を捨てるという意味を示しています)。  
新婦は、お払いのために新郎の家に入る前に火鉢の上をまたぎます。家に入ると、まず二人で新郎のご先祖を拝みます。それからナツメと竜眼(ライチに似た果物)を入れた甘いスープを飲みます(早く跡継ぎが生まれることを意味します)。その後、夜の披露宴まで部屋で休むのが一般的です。  
来月は結婚披露宴について書きます。忘れずに読んでね。

# 市内イベント掲示板

(7月1日～8月5日)

開催日	時間	イベント名	場所	有・無料	問い合わせ先	備考
6月15日(火)～7月26日(月)	9:00～17:00	第46回全日本こけしコンクール入賞作品展	弥治郎こけし村	無料	弥治郎こけし村 ☎26-3993	16頁掲載
7月6日(火)	13:30～15:30	セクシュアルハラスメント防止セミナー	ふれあいプラザ	無料	男女共同参画課 ☎22-6025	
7月7日(水)	9:30～11:30	短期リサイクル教室「ネクタイをリサイクルしてスタンドグラスキルトタペストリーを作ろう」7/21も開催	いきいきプラザ	無料・材料持参 連絡必要	いきいきプラザ ☎22-1635	
7月10日(土)	10:00～11:30	定期リサイクル教室「牛乳パックで作る巾着箱」	いきいきプラザ	無料・材料持参 連絡必要	いきいきプラザ ☎22-1635	16頁掲載
7月11日(日)	10:00～15:00	碧水園茶会 7/25も開催	碧水園	お茶券400円	古典芸能伝承の館 ☎25-7949	17頁掲載
7月17日(土) 18日(日)	18:00～	白石市制施行50周年記念事業 市民オペラ「ラ・ボエーム」7/17は市内中学生招待公演(無料)	ホワイトキューブ	S席 5,000円 A席 3,000円 B席 2,000円 S・Aは指定席、Bは自由席	振興課 ☎22-1324	4頁掲載
7月23日(金)	18:30～20:30	男の料理「バラエティークッキング」対象:男性のみ	あしたば白石(働く婦人の家)	参加無料・材料費各自負担 申込必要	男女共同参画課 ☎22-6025	
7月24日(土)	8:30～12:00	いきいきプラザ フリーマーケット	いきいきプラザ	入場無料 出店希望者連絡必要	いきいきプラザ ☎22-1635	16頁掲載
7月31日(土)	10:00～15:30	さわやかフェスティバル	ホワイトキューブ	入場無料	健康推進課 ☎22-1362	18頁掲載